

令和2年度農村振興・環境保全優良活動 知事賞受賞団体の紹介

はなぶさ

花房環境改善活動委員会（朝日町）

高齢化や過疎化による農地維持への危機感を募らせ、地区一丸となって、農地・ため池・農業用排水路・農道等の定期的な点検、草刈作業等の維持活動を実施している。

また、イノシシ等による農作物被害防止のために地域住民が電気柵等の設置・維持管理も積極的に行っており、鳥獣被害に対する問題意識を共有する一助となっている。



耐雪型侵入防止柵の設置

かかし

NPO法人 山田の案山子（富山市）

農林業体験（りんご・サツマイモ栽培等）による都市農村交流や街中への出張朝市を行うだけでなく、県が実施している「帰農塾」や「農山漁村インターンシップ」の受入れ拠点となるなど、都市住民との交流や移住・定住の促進に積極的に取り組んでおり、山田地域の活性化の拠点・支援センターとして重要な役割を果たしている。



りんごの木の剪定（農業体験）

しだにお

四谷尾集落（立山町）

当集落が町の中心的な存在となって近隣集落との連携を図りながら、電気柵や耐雪型侵入防止柵の設置作業を行い、イノシシ等による農作物被害の発生を防止している。

また、草刈作業や景観形成作物の植付け等の活動に加え、子どもたちへのサツマイモ植え体験や昆虫とのふれあいなど農山村に関わる機会を提供することにより、農地の保全だけでなく、多面的機能の増進に努めている。



耐雪型侵入防止柵の設置

よこごししも

横越下環境保全会（高岡市）

住環境保全についての意識高揚を図るため、三世代が交流してカワニナの放流を行い、蛍の生息地となるよう環境保全に努めている。

また、用水路と農道の水路際の除草や転落事故を防止するための注意看板の設置などを進めるほか、水路沿いの桜の剪定等による維持管理を行うことにより、郷土愛を育み、環境保全への意識が高まるよう努めている。



水路沿いの桜の剪定

ほんごう

本江環境保全委員会（南砺市）

水路の草刈り、泥上げ等の地域資源の保全活動はもとより、平成28年に集落内にて発生した用水路転落死亡事故をきっかけに、通学路にある水路について重点的に簡易な網蓋を設置したほか、防護柵の隙間から児童等が落下しないようチェーンを取り付けるなど、安全対策を施しながら住民の安全意識の高揚に努めている。



安全施設の点検